

セーフティドアスイッチ

E-MSM2シリーズ

2025年12月発売開始予定

●代表型番：E-MSM2AFG

1個
購入時 ¥8,720 / 1個5個
購入時 ¥8,284 / 1個Delivery
出荷日

在庫品

翌日出荷

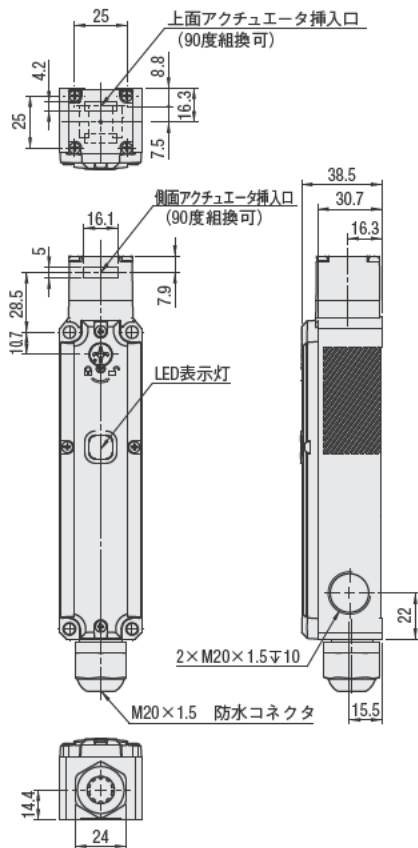
①ご希望により17:00まで、当日出荷受付いたします。

数量区分	小口		大口
数量	1~4	5~9	10~
値引率	基準単価	5%	10%
出荷日	通常	お見積	お見積

②在庫数・サイズによって異なる場合があります。
価格・出荷日はMISUMIサイトにてご確認ください。

■セーフティドアスイッチ

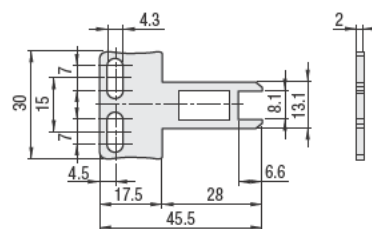
E-MSM2



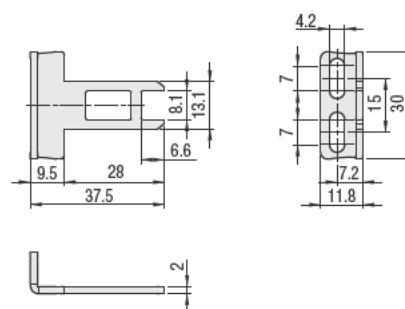
■アクチュエータ

①アクセサリ単体の詳細はP.23・24

E-MSMD2-K1 T型



E-MSMD2-K2 L型



材質		ロック時 引き抜き強度	定格動作電圧/電流	安全等級
セーフティドアスイッチ	アクチュエータ			
PA66	SUS201	1300N	DC24V, 200mA	IEC61508 SIL3 TUV EN60947-5-1:2017

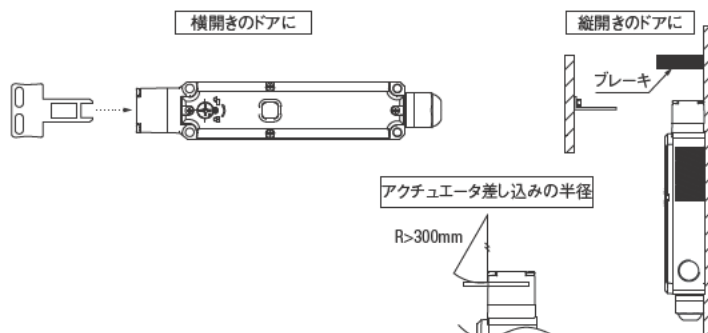
型番		接点タイプ	ロック方式	¥基準単価	
Type	付属アクチュエータ			K1・K2	指定なし
E-MSM2AFG	K1 (水平取付T型) K2 (垂直取付L型) 指定なし (付属なし)	1NC/1NO+1NC/1NO	DC24V電磁ロック/機械式解除	9,420	8,720
E-MSM2AFA			機械式ロック/DC24V電磁解除		
E-MSM2CFG		2NC+1NC/1NO	DC24V電磁ロック/機械式解除		
E-MSM2DFG			機械式ロック/DC24V電磁解除		
E-MSM2DFA		2NC+2NC	DC24V電磁ロック/機械式解除		
E-MSM2TFG			機械式ロック/DC24V電磁解除		
E-MSM2OFG		1NC+3NC	DC24V電磁ロック/機械式解除		

①2025年10月時点の情報です。最新情報はMISUMIサイトにてご確認ください。

■ドアスイッチユニット取付

①注意事項

- 商品を設置する際は、高所から落下させないようにご注意ください。これに従わない場合、負傷の原因となる可能性があります。
- 本体をブレーキとして使用しないでください。アクチュエータのフランジがヘッドに接触しないよう、図示の通りブレーキを必ず設置してください。
- 本体に1,000m/s²を超える衝撃を加えないでください。



準拠規格：①IEC61508 SIL3 ②TUV EN60947-5-1：2017

仕様

電磁コイル			
定格動作電圧	DC24V		
消費電力	4.8W		
定格電流	約200mA		
絶縁階級	B級(130℃)		
LED表示灯			
定格動作電圧	DC24V		
定格電流	約2mA		
発光色(LED)	緑色		
安全レベル	IEC61508 SIL3, TUV EN 60947-5-1:2017		
材質	PA66 難燃性樹脂		
機械的寿命	100万回以上		
電氣的寿命	15万回以上(AC240V 3A、抵抗負荷)		
使用カテゴリ	AC-15		DC-13
定格動作電圧(Ue)	240V		24V
定格動作電流(Ie)	3A		2A
電氣的性能			
接触抵抗	25mΩ以下		
定格開放熱電流(Ith)	10A		
定格絶縁電圧(Ui)	300V		
感電保護等級	Class II(二重絶縁)		
パルス耐電圧 (EN60947-5-1)	2.5KV		
絶縁抵抗	100MΩ以上		
短絡保護装置	10A / 250V 高速ヒューズが必要		
耐振動	10~55Hz、両振幅1.5mm		
耐衝撃	耐久 1000m/s ²		
条件付き短絡電流	100A(EN60947-5-1)		
接点間隔	2×2mm以上		
動作特性			
強制遮断の予備行程	10mm以上		
操作速度	0.1m~0.5m/s		
許容操作頻度	最大30回/分		
ロック時引き抜き強度	1300N		
環境仕様			
使用周囲温度	-10℃~+55℃(結露なきこと)		
使用周囲湿度	95%RH未満		

①商品について、詳細はMISUMIサイトをご確認ください。

接点別型式

型式	接点タイプ	接点形式(4接点タイプ)		接点形式	
		ドア監視	ロック監視	ドア監視	ロック監視
	ドア監視 ロック監視 NC NO NC NO 接点 ON 接点 OFF			アクチュエータ 完全挿入 ストローク アクチュエータ 除去	
E-MSM2AFG E-MSM2AFA	1NC/1NO+1NC/1NO				
E-MSM2CFG	2NC+1NC/1NO				
E-MSM2DFG E-MSM2DFA	2NC+2NC				
E-MSM2TFG	3NC+1NC				
E-MSM2OFG	1NC+3NC				

型番生成方法

方法 1
Type

MISUMIサイトで検索

E-MSM2AFG

MISUMIサイトで検索し、型番生成する

方法 2
キーワード

MISUMIサイトで検索

セーフティドアスイッチ

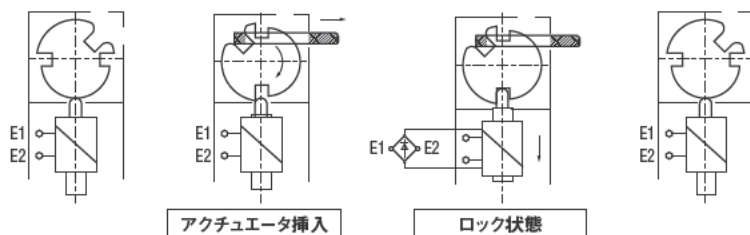


セーフティドアスイッチ

E-MSM2シリーズ

2025年12月発売開始予定

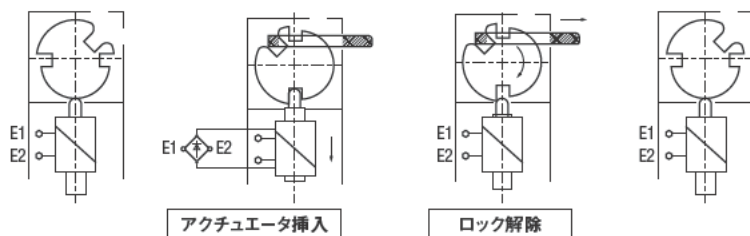
■電磁ロック（機械式リリース）



注:停電時または電磁コイルが通電されていない状態では、アクチュエータを挿入してもドアは施錠されません。これによりドアを開けて操作が可能です。施錠は電磁コイル通電時のみ有効となります。緊急時や突然の停電が発生した場合、ドアはロックされないため、内部に危険な状態が継続する可能性のある設備には本モデルは適用できません。

接点形式 例:2NC+1NC/1NO	出荷状態 (アクチュエータ未挿入)	ドア閉状態 (アクチュエータ挿入)	ドア閉状態 (アクチュエータ挿入+ロック)	ドア開状態 (アクチュエータ抜去)	手動解除・アンロック実行
接点状態変化	11-12 21-22 31-32 43-44	11-12 21-22 31-32 43-44	11-12 21-22 31-32 43-44	11-12 21-22 31-32 43-44	11-12 21-22 31-32 43-44
ソレノイド状態	非通電	非通電	通電	非通電	非通電
手動解除ノブ					
安全ドア状態	開	閉	閉	開	閉
備考	ドア開状態 設備停止 ソレノイド非通電	ドア閉状態 設備停止 ソレノイド非通電	ドア閉状態 設備作動可能 ソレノイド通電	ドア開状態 設備停止 ソレノイド通電	ドア閉状態 設備停止 通電状態での手動解除は禁止 解除状態・ドア開状態での 長時間通電禁止

■機械式ロック（電磁リリース）

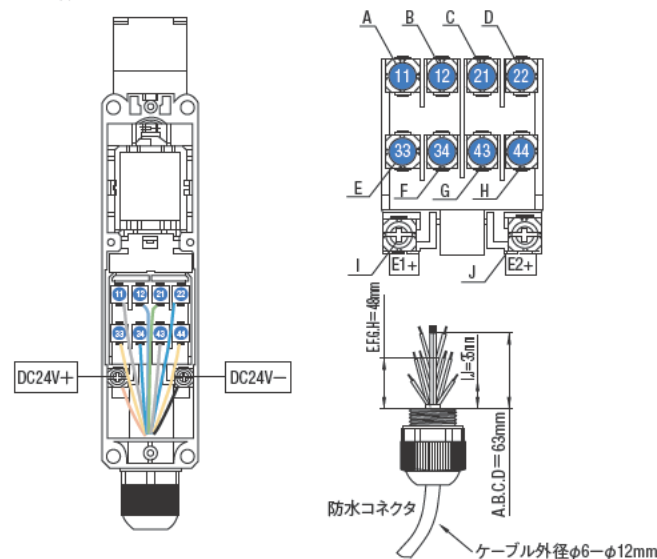


注:アクチュエータを挿入すると、ばね力により施錠されます。そのため、停電時は施錠状態を維持します。ドアの解錠は電磁コイルの通電時のみ行われます。緊急時には手動での解錠も可能です（プラスドライバーでUNLOCK位置まで回転させてください）。

接点形式 例:2NC+1NC/1NO	出荷状態 (アクチュエータ未挿入)	ドア閉状態 (アクチュエータ挿入+ロック)	ドア閉・ロック解除状態 (アクチュエータ挿入)	ドア開状態 (アクチュエータ抜去)	手動解除・アンロック実行
接点状態変化	11-12 21-22 31-32 43-44	11-12 21-22 31-32 43-44	11-12 21-22 31-32 43-44	11-12 21-22 31-32 43-44	11-12 21-22 31-32 43-44
ソレノイド状態	非通電	非通電	通電	非通電	非通電
手動解除ノブ					
ドア状態	開	閉	閉	開	閉
備考	ドア開状態 設備停止 ソレノイド非通電	ドア閉状態 設備作動可能 ソレノイド非通電	ドア閉・ロック解除 設備停止 ソレノイド通電	ドア開状態 設備停止 ソレノイド非通電	ドア閉状態 設備停止 ソレノイド非通電

準拠規格：①IEC61508 SIL3 ②TUV EN60947-5-1：2017

■配線方法

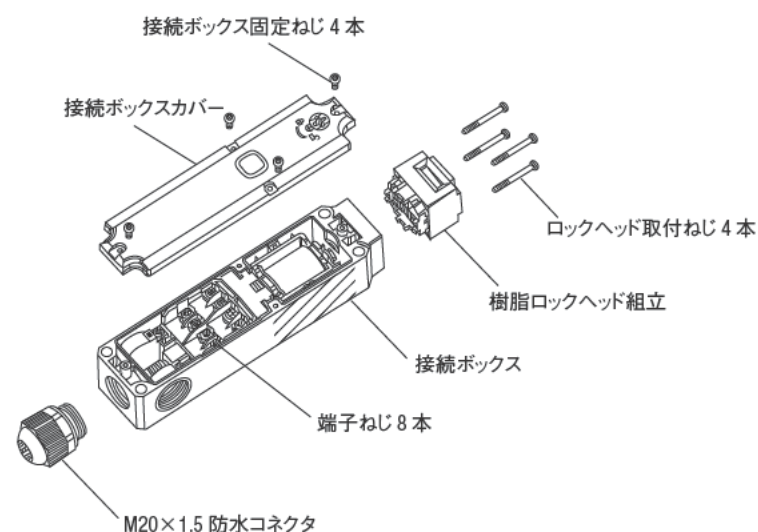


①注意事項

- ・通電中の配線はしないでください(感電リスク)。
- ・配線の際には、スイッチ本体内に電線の細片やその他の異物が入らないようにしてください。
- ・絶縁チューブまたはM3.0E着端子を使用して端子を接続する際は、ケースやカバーに圧着がcaからないようにしてください。
- ・対応可能な電線サイズ: AWG20~AWG18 (0.5~0.75mm)。適切な長さの電線を使用してください。
- ・これに従わない場合、カバーの膨らみや固定不良が生じる可能性があります。
- ・ケースの隙間に圧着端子を無理に押し込まないでください。ケースの破損や変形の原因となります。
- ・端子がメインスイッチケース内部と接触することを避けるため、厚さ0.5mm以下の端子を使用してください。

■ドアスイッチ組立手順

1. 十字ねじドライバーを使用し、ロックヘッドの4本のねじを外します。ロックヘッドを回転させながら、アクチュエータスロットを必要な位置に調整してください。
2. 前の工程で外したねじを使用し、ロックヘッドを接続ボックスケースに固定します。
3. 接続ボックスの固定ねじ4本を緩め、接続ボックスの上蓋を開きます。
4. 十字ねじドライバーで出線口のプラスチックフィルムを取り除きます。
5. ケーブルをM20×1.5ケーブルグランドに通し、出線口から接続ボックス内部に引き入れ配線後、接続ボックスの上蓋を再度固定します。
6. 手でアクチュエーターキーを挿入し、配線およびスイッチの動作が正常であることを確認してください。
7. スイッチをドアに取り付けます。
8. アクチュエータをドアに取り付けます。



■縦開き・横開きの両方のドアに対応

ヘッドの回転により、上下・左右どちらの開閉方向にも対応でき、設置の自由度が大幅に向上します。

